

第 11 号

あ〜す・れっく

日資連界報

日本再生資源事業協同組合連合会

〒101 東京都千代田区三崎町2-21-1

TEL 03 (3263) 3670

FAX 03 (3263) 3679

発行人 福田 啓治

編集人 佐藤 和夫

印刷 (株)資源新報社

福田啓治氏が新会長に

リサイクル議員懇談会 は 多数来賓出席

第二十四回通常総会を、熱海温泉「南明ホテル」において、業界環境が厳しい中、リサイクルシステム議員懇談会の大島章宏衆議院議員をはじめ多数来賓の出席、全国各地代表一五〇名参加により盛大に開催した。今回の役員改選では、新会長に福田啓治氏(埼玉県)が選ばれた。組織拡大と拡充を目指し、一致団結し業界の前進を祈念した。

日資連の第二十四回通常総会

総会が六月十六日に静岡県 来賓には、リサイクルシ

熱海温泉の南明ホテルにお ステム議員懇談会事務局局長

いて、関東ブロック設置の の大島章宏衆議院議員、小

もと、全国各地代表百五 泉農一衆議院議員、石渡清

十名参加により盛大に開催 元参議院議員、秋山正勝神

元参議院議員、秋山正勝神

元参議院議員、秋山正勝神

元参議院議員、秋山正勝神

元参議院議員、秋山正勝神

元参議院議員、秋山正勝神

元参議院議員、秋山正勝神

元参議院議員、秋山正勝神

元参議院議員、秋山正勝神

元参議院議員、秋山正勝神

元参議院議員、秋山正勝神

元参議院議員、秋山正勝神

元参議院議員、秋山正勝神

元参議院議員、秋山正勝神

元参議院議員、秋山正勝神

元参議院議員、秋山正勝神

元参議院議員、秋山正勝神

元参議院議員、秋山正勝神

元参議院議員、秋山正勝神

元参議院議員、秋山正勝神

元参議院議員、秋山正勝神

元参議院議員、秋山正勝神

元参議院議員、秋山正勝神

元参議院議員、秋山正勝神

元参議院議員、秋山正勝神

元参議院議員、秋山正勝神

元参議院議員、秋山正勝神

元参議院議員、秋山正勝神

元参議院議員、秋山正勝神

元参議院議員、秋山正勝神

元参議院議員、秋山正勝神

元参議院議員、秋山正勝神

元参議院議員、秋山正勝神

元参議院議員、秋山正勝神

日資連第24回通常総会で挨拶する河内保男前会長

日資連の第二十四回通常総会が六月十六日に静岡県 来賓には、リサイクルシ
熱海温泉の南明ホテルにお ステム議員懇談会事務局局長
いて、関東ブロック設置の の大島章宏衆議院議員、小
もと、全国各地代表百五 泉農一衆議院議員、石渡清
十名参加により盛大に開催 元参議院議員、秋山正勝神



大島章宏衆議院議員



福田啓治新会長

【福田新会長挨拶】

青年部活動報告があった
後、新役員代表挨拶があり、
役員改選で選出された福田
啓治新会長が「就任にあたり、今日の業界情勢を見る
と日資連会長の職務と、そ
の責務の重大さを痛感いた
します。リサイクル二法に
続き、容器包装リサイクル
法が来年四月に施行されま
す。その分別収集の主体、
責務は市町村にあり、我々
資源リサイクル業界の社会
的位置づけが明確にされて
いません。現在、機能して
いるリサイクル機構との整
合性の問題、分別収集計画
の中で厚生省の第八期計画
にみられるように、八期で
さらに一七〇ヶ所のリサイ
クルプラザやストックヤード
(人口三〇万人を基準に、
市町村単位で)など建設の
動き、そして大手企業の参
入問題等、業界の現状は非
常に厳しいものがあります。
このため日資連として、各
市町村行政に資源物のリサ

支援を背景に、若い人が希
望をもてる業界として、組
織を拡大すると共に、関係
業界と連携して、業界の前
進を図りたいと存じます」
と述べた。

続いて、来賓の祝辞と紹
介、祝電披露を行った。

【来賓祝辞の要旨】
来賓祝辞では、大島章宏
小泉農一両代議士から、リ
サイクルシステム議員懇談
会として、ゴミゼロ社会構
築を目指し、厚生省、通産
省との協議を踏まえ、日資
連が中核となつて、どう専
門的機能を社会的に果たし
て行くか、容器包装リサイ
クル法による経団連、日商
との関係などを示唆し、リ
サイクル新時代に即応した
日資連新体制への期待を込
めた祝辞があった。

「容器包装リサイクル法
と業界の対応について」の
講演があり、日資連の役割
役割を果たして行くことが
大きな課題となっている。
金子、河内両先輩会長の
指導はもとより、業界の皆
さんの絶大な御協力とご

【大会スローガン】

- 一、全国組織の確立の年としよう
- 一、リサイクル循環型社会への貢献をアピールしよう
- 一、行政へ窓口の設置を働きかけよう
- 一、容器包装リサイクル法のもと自立心を高揚させよう
- 一、リサイクルシステム議員懇談会との連携強化を

【青年部総会開く】
日資連第二十四回通常総
会の同日に青年部の総会も
開かれ、青年部の組織拡充
や二十代等の若手青年部育
成に重点を置いた活動が必
要であることを示した。ま
た日資連事業の一部を担っ
ている青年部の活動が、連
合会の機能が發揮されるに
つなげられるよう、今後の
活動方針を決めた。

【平成八年度活動計画】
①青年部連絡会の開催
②広報委員会活動
③日資連各部会、各事業
への参加協力
④情報ネットワーク確立
⑤ブロック連絡会の開催
⑥本部及びOB会との懇
談会

また、役員改選があり、
部長に星末昭次氏が重任し、
組織強化と拡充を改めてス
タートさせることになった。
【新会長誕生】
この度の日資連総会では、
時代に即応したリサイクル
実践業界として、社会的役
切を切望しやまない。

新会長、新役員がリデー
シップをとって、そして何
よりも連合会員の協力体制
のもと発展することを祈念
する。新会長が日資連のリ
ダーとして、日資連がリサ
イクル社会の先駆者として
活躍するよう、我々が一致
協力をこれからすべきでは
ないか。

会長就任にあたって

會長 福田啓治

日資連第二十四回通常総会がライサイクルシステム議員懇談会の事務局長大畠章宏、議院議員の両先生を始め、行政関連団体等の多数のご来賓と、全国各地の代表の皆さん、百三十余名の出席のもと盛大に、また有意義に開催出来たことを心よりお礼申し上げます。	役として設立が進められておる今日、資源循環型社会構築の新しい業界対応が求められる時代に入りまして、この重大な時期に会長を要職を受け、その重責を痛感すると共に、役員の方々の協力、ご支援の賜と全国業界一元化を目指し、粉骨精進努力致す所存でございます。	ご出されました。
会長としてライサイクルシステムの議員懇談会の諸先生の	お骨折りで厚生省水環境課、容器包装リサイクル推進室、通産省環境立地局リサイクル推進課の行政当局と	に、民間のリサイクルに関係する者の意見を聴くことに近隣の市町村をのぞいて、産業の空洞化の影響を含め、中小零細企業とともに、我々再生資源業界としてその実感が少ない。
町村分別収集計画の策定に際しては、効率的な分別収集を実施する観点から必要に応じて、民間のリサイクル	協力連携、広域の分別収集の実施について積極的に検討することが望まれる」と明示されたことに我々業界の方向性を見出すもので	公表、産業廃棄物許可の必要性など、業界変革の情勢が進んでいます。しかも、政府が景気回復が進んでいるとの経済指数の発表に拘泥せず、産業の空洞化の影響を含め、中小零細企業とともに、我々再生資源業界としてその実感が少ない。
紙等再生資源市況の現実は	主要扱い品種の鉄屑、古紙等再生資源市況の現実は	紙等再生資源市況の現実は

[illegible]

増により、一般廃棄物施設と併せて、リサイクルプラザ、ストックヤード、粗大廃棄物処理施設が進められる状況にあり、再生資源業界との整合性がどう図られるか、さらに大企業の参入問題や産業廃棄物業界との連携など業界をとりまく環境は大きな変化の状況にあります。

日資連と致しまして、二十一世紀へのリサイクル循環社会構築の実践的な担い手として、全国組織化を図り、業界の社会的位置づけを明確に、国、都道府県、広域市町村の各行政と積極的に組織行動を展開する重要な時期に直面しています。

平成八年は運営、市況対応、リサイクル推進事業、広報、活性化、特別の各委員会体制を充実化して、

てい登
てい登

特別委員会のご紹介

今号より日資連を良く知って戴くために、各委員長に、お話を伺い、現状と課題などを皆さんにご紹介致します。また、皆様からのご質問がありましたら、広報委員会までお寄せ戴ければ幸いです。第一回は特別委員会です。



水越委員長（関資連総会にて）

「リサイクル」とを願っております。

今年度から理事長に就任されました。廃止となり、福田氏に就任されました。のちに、リサイルシステム議員会議の進行をキチットについて」

謝会が十一月に
 揚げてしてくれ
 した。このリサ
 テム議員懇談会
 半ばまで五回開
 られ、そのうち
 四回
 日資連役員が同
 じ立場を議員と
 をモットーに、小規
 模な
 スムーズな
 進行を望みます。各府
 委員会が起動し、成
 げられるよう、私も
 がら頑張りたいと思
 います。

【水越さんについて】
 「他人に迷惑をかけ

昭和五十五年に茨城県再生資源事業協同組合の副理事長に就任。昨年度より実務担当として組合活動に努めています。平成五年には、県知事から委嘱され、県境アذربайザーとなり、「こみとりサイクル」のセクションでボストについている。行政、自治体、婦人団体の講師としてテーマに熱意を込めた講演もしてゐる。

現在では、再生資源の外に一般廃棄物、産業廃棄物の許可を取得して、地域社会に貢献している。

【おわりに】
今回の取材に、快く協力力なをいただきました。水越さんとは、今の青年部にある情熱と行動力が兼ね備わっており、また役員としての気遣い、また役員としてのファイトマンでした。

平成8年度事業計画

(自平成8年4月1日
至平成9年3月31日)

〈一般概況と基本方針〉

平成８年度は、リサイクル二法に続く容器包装リサイクル法（平成七年六月）の成立、平成９年４月の施行に向け、各市町村行政では分別収集（適合物）の計画作成が進められており、厚生省の一般廃棄物処理施設。リサイクル関連施設予算は第８期計画（平成８年～１２年）は倍増となり、各地区にリサイクルプラザ、ストックヤード、粗大廃棄物処理施設の建設が進むものと予測される。既存の民間業界施設との適合性が図られるかどうか、大きな岐路に立たされている。

日資連としては、二十一世紀のリサイクル循環社会構築の実践的な担い手として、全国組織化を図り、社会的位置づけを明確化し、厚生省の原局認可に向けた組織行動を積極的に展開せねばならない、重大な時期に来ている。

このため、日資連の組織機構の見直し、役割の分担の明確化を踏まえ、運営要綱を新たに設け、各委員会の活性化と事務局体制の確立を行い、活力ある組織運営を図ることを基本方針とする。

〔事業計画〕

1. 厚生省原局認可に向けて全国業者の把握と実態調査
2. 行政との懇談会の開催とリサイクルシステム議員懇談会との連携
3. 全国業者の組織化と日資連への加盟促進
4. 西日本支部を中核とした組織拡大
5. 資源業界の健全化を目指した市況対策
6. 各関連団体との連携
7. 地方自治体との委託回収の調査・研究
8. 地方自治体・市民団体との交流・関係強化
9. 「あーすれっく」の発刊とモニターの充実

成八年度事業計画を着実に進めたいと存じます。次代の担い手である青年部は、広報モニター等の実務を通じて全国連携日資連事業に参加し、着実に実績を挙げています。

容器包装リサイクル法施行への日資連の対応といたしましては、リサイクルシステム議員懇談会と連携し、通産省、厚生省両省行政担当者ととの会議を通じ、実践業界としての立場を前進させたいと存じます。同時に、全国各地区での広域市町村行政と連携し、資源リサイクルの地区法人組織化を図り、都道府県界の環境行政と対応した連合会組織を整え業界の大同団結を図り、業界の明日への発展を図りたいと存じます。

全業 あつた。指導運せ、特別のま、の山、話を輩を行、①問、ない、理全、い、し「力」

「さういふことになり、三十三都道府県に加盟した。また、大倉尊宏衆議院議員（会）と小企業団体中央会の活動性化委員会を融合し、最低六割が必要であることがあつた。」

「この間に、品題装束リサイクル法(二)を出て、昨年七月に国会通過を機会に、母校の後援のあった大倉氏と話し合ひ、その中で、③リサイクルの問題、④国際的な問題を大倉代議士が、政治として活躍していると見て、意気投合して、頑張りやう」といふことになり

し、ビールもした。これは、即ち名刺の交換に
 今後の動きは、来年四月施行まで救回懇談会を開くのを期して、我々の役割や立場を訴えていきたい。また、大島議員だけでなく、懇談会には、小泉代議士、谷代議士等、現状を踏まえ、興味深等熱心に討議していただきたい。この懇談会の構成員メンバーは議員、通産省側・厚生省側のリサイクル担当で外のメンバーは入っていない。【日資連について】
 日資連では、使命感にかちたてられ、今まで苦思つたことや考えたことは心に留めていません。これから、業軍のイメージをアップを図り、未組織地区を整備して国から認められる連合会にしたい。派閥をなくして、協調心を高め

昭和三十三年に日立青年会議所長に就任、昭和五十年に株式会社の法人とな



大畠衆議院議員（左）と懇談する水越委員長（右）

研究

日資連とは何ぞや!!

組合活用、運営について考える

今年度の総会であったように、緊急課題として組織整備があげられています。そこで、組合組織とは?という素朴な疑問から入って行き、組織活用、必要性、事業協同組合のできる範囲を研究し、これからこの業界で生きて行ける方法を勉強し直そうというのがこの企画です。組合の組織拡大、整備、強化と言葉はたくさん使いますが、その真理を追求します。切磋琢磨がキーワード!

一、組合とは

(1) 法律の中の組合

法律の中に、中小企業等協同組合法(中協法)があり、この法律は中小規模の企業に占められているが、現状をみると、情報、人材、資金調達力、技術力等の経営資源が不足しており、これを改善し向上することが課題となっている。

(2) 中小企業の現況

中小企業は、我が国の半数的に占められているが、現状をみると、情報、人材、資金調達力、技術力等の経営資源が不足しており、これを改善し向上することが課題となっている。

(3) 組合の必要性

そのための基本となるのは、組合の力であり、本法の目的は、この組織を通じて、中小企業を抱える諸問題を解決し、中小企業者等の経済的地位の向上を図ることとする。

(4) 組合の目的

この組織は、一定の目標をもつものでなければならぬ。組合は、組合員のた

(5) 組合の意義

中小企業は、中小規模であるため弱点又は欠陥をもつが、同時に中小規模であるための長所又は強みを持つ。この弱点を補い、長所を発揮させるためには、協同して事業を行うことが最も効果的であり、協同事業を行うところには組合の意義がある。

(6) 全国組織の形態

全国組織すなわち連合会は、各都道府県組合の集まりで、各組合とも同じ目的に賛同し、より組織力をアップさせたものである。

(7) 日資連の現状

現在、日資連に加盟している組合は三十数県で、日資連としては、四十県以上

(8) 日資連の法人化

各組合では、法人化されているところが多々あるが、日資連は前述の理由から、時代に合わせて法人化がなされていない。これが、各組合の力を更に発揮させるために、また業界としてその対応を行うのには、各都道府県を所して国に法的な窓口がなければ、法的に認められない。よって、存在意義を各レベルで出さるには全国組織が必要不可欠である。

(9) 日資連の将来

以上が第一弾の掲載で、次号に続きます。疑問がある組合は、ぜひ投稿下さい。

事務所移転のご挨拶

拝啓 益々ご清祥のこととお慶び申し上げます
平素は格別のご指導とご協力を賜りありがとうございます
厚く御礼申し上げます
さてこの度日本再生資源事業協同組合連合会は
業務拡充のため下記の通り移転し、10月16日より
新事務員と共に業務を開始する運びとなりました
今後とも一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます
敬具

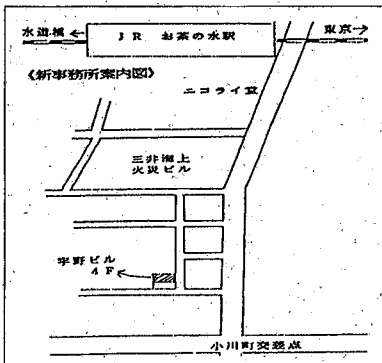
日本再生資源事業協同組合連合会
会長 福田 啓 治

記

新住所 〒101 東京都千代田区神田小川町2-10
宇野ビル4階

電話 03-3295-8551

FAX 03-0295-8552



青年部の組合についての調査結果

今回の「日資連とは何ぞや!!」の掲載は、どのくらい日資連は各会員に情報が流れていて、どのくらい活動等が知られているのか、情報伝達について広報委員会で見えてきました。そこで、日資連青年部において、アンケート式で調査を行いました。その結果の概要は下記の通りです。また、これを基にして、組合、組織運営について研究して行く予定です。皆様からのご意見ご感想が戴ければ幸いです。 広報委員会

1. 日資連に対する疑問点や要望について

- (1) 全国でどのくらい加盟しているのかわからない。
- (2) 日資連では、どんな事業、活動しているのかわからない。
- (3) 日資連に加盟しないとうなるのか。メリットは何か。
- (4) 組合、業界のアピール
- (5) 社会的地位を確立するために、どんな行動をとれば良いのか。

2. 日資連情報「あ〜す・れっく」について

- (1) 「あ〜す・れっく」を知ってますか? YES=70%, NO=30%
- (2) 「あ〜す・れっく」を見たことがない人が半分以上いる。
- (3) 広報委員に選ばれ分かったようになった。
- (4) 今後は情報を積極的に取入れ、広報を通して協力体制をとりたい。

3. 組合(各単協)に求めるもの

- (1) 協同事業、委託事業、資格制度
- (2) 古紙関連団体や鉄源協会とのディスカッション

神奈川県資源回収商業協同組合

理事長 山岡 明 雄

〒220 横浜西区平沼1-40-17
モンテベルデ横浜311号室

TEL 045 (313) 6100 FAX 045 (313) 6161

東京都資源回収事業協同組合

理事長 河内 保 男

〒101 千代田区三崎町2-21-1 東京資源会館

TEL 03 (3263) 3676 FAX 03 (3263) 3679

株式会社 サンウエスバ

代表取締役 原 幸 男

〒504 岐阜市若福町7-5

TEL 0582 (31) 2362

奈良県資源回収事業協同組合

理事長 神 農 日 錫

〒639-11 奈良県大和郡山形町5-14

(連絡先) 〒631 奈良市北登美ヶ丘5丁目16-27
TEL 0742 (41) 1905 FAX 0742 (41) 1906

大阪府再生資源事業協同組合

理事長 小 原 安 夫

〒531 大阪市北区豊崎6-12-4

TEL 06 (371) 4184 FAX 06 (661) 7570

岡山再生資源事業協同組合

理事長 平 林 久 一

〒700 岡山市下中野347-104 ヒラキンビル

TEL 086 (241) 6943 FAX 086 (241) 8485

栃木県資源回収事業協同組合

理事長 舟 橋 敬 夫

〒323 小山市本郷町3-5-17

TEL 0285 (25) 3136 FAX 0285 (25) 0385

千葉県資源リサイクル事業協同組合連合会

会 長 倉 林 喜 一 郎

〒260 千葉市中央区中央2-7-10
シャンボール第1千葉中央404号

TEL 043 (227) 8273 FAX 043 (227) 2033

埼玉県再生資源事業協同組合

理事長 橋 本 孝 司

〒338 浦和市大久保領家343-7

TEL 048 (852) 9048 FAX 048 (852) 9048

青年部OB会が発足

初代会長に倉林氏(千葉)を選出

懐かしい友達と再会し、ひと時を過ごす喜びを、誰よりも経験したことがあると思ふ。二日に「横浜スターホテル」に於いて「日資連青年部OB会」の発足式を迎えることになりました。当日は、何年か前までは、共に同じ活動場を、同じ時を過ごした仲間が、それぞれの組合の青年部を年齢により卒業すると同時に、友達という付き合いかから遠く離れてしまふ現実。同じ組合として、縦の繋がりは、しっかりと保たれているが、日資連という横の繋がりは、なかなか対処できない事が多く、過去の青年部としての関係が、より連絡員として代表者が任命され、今後の活動するべき型が作られました。又、



青年部長再任となった星本氏(総会では活動実績を発表)



青年部OB会初代会長になった倉林氏(総会では実行委員長)

中部・関西が合 懇談

大資協青年部部長 山本浩

先日の連絡会にて東北地城、関東地域との会合を開き、関西の方でも出来ないかと相談した所、岐阜の大橋さんとやってみようという意、それがやうと実現しました。そして六月一日に決行いたしました。

初めてのころであり、どのような事をするかと思ふが、あまり良い案が思い浮かばないまま数日が過ぎました。何もわからないのが良かったのか、一部のフリーターの方では非常に盛り上がり活発な意見が出てまいりました。今までの青年部が、日資連青年部定例連絡会が行われた。特に奈良の人の意見が、親切であったように思います。そしてリサイクルについての話になると、兵庫の上川氏があまり一般化されてない中古TV・中古ビデオ等の貿易の話にみんな聞き入ったように思えます。オブザーバーのリサイクル新聞の責任者は、カー側の話など、あまり聞けない真話をしていたが、いつも現場に出てくる人間には、聞けないようなメーカの内容などを全員が新鮮な気持ちで聞けたと思ひます。

岡山で青年部連絡会

岡山リサイクル事業研究会 佐藤章夫

七月十九日西日本支部のフリーターの方では非常に盛り上がり活発な意見が出てまいりました。今までの青年部が、日資連青年部定例連絡会が行われた。特に奈良の人の意見が、親切であったように思います。そしてリサイクルについての話になると、兵庫の上川氏があまり一般化されてない中古TV・中古ビデオ等の貿易の話にみんな聞き入ったように思えます。オブザーバーのリサイクル新聞の責任者は、カー側の話など、あまり聞けない真話をしていたが、いつも現場に出てくる人間には、聞けないようなメーカの内容などを全員が新鮮な気持ちで聞けたと思ひます。

休日の後、金蘭短期大学の吉村教授の特別講演があり、その中で我々リサイクル業界の問題提起がなされ、今後の指針が明確に示された。吉村教授は金蘭短期大学教員には大変参考となった講演であった。その後、岡山県産業振興対策室・国富室長補佐より「市町村は容器包装リサイクル法案の施行に向けて、再生資源業界の情報を求めたい」との貴重な意見が述べられた。閉会の後、懇談会が同じヒラキンビルにて催され、様々な情報交換交流を行った。



日資連青年部定例連絡会(岡山・ヒラキンビル)

青年部渉外担当 太田原充氏。この方は、なかなか面白い人で、普段はあまりハメをはずさないような雰囲気ですが、一緒にいる人が少々変わって、途端に変わってしまふ。だいたい本人が「僕は二つの顔をもっています」と言っていました。でも、この二つの顔とは「やさしさ」といって、いろいろ相談した「いかり」の顔なんです。全国に顔と名前を知られており、ケンカなんてなさそうなんです。実はそうではないんです。でも、私がケンカしているところを見ないで何となく言えませんが、バレーボール選手の中垣内によく似ていて頭も良く、私が原稿をよく落とすので、いつも穴うめにお世辞になつて話して「いい人」です。な。今年度から日資連青年部の渉外担当となり、様々な青年部活動の尖兵として活動するそうです。彼は、千歳県青年部広報で「日資連青年部活動のお手伝い」をしています。

今年度の「あす・れっく」第一号(第十号)の発行が変更されました。分けてあります。謹んでお詫言ひ申し上げます。今号は、日資連総会特集という事でお届け致しました。また、初心に帰る。という気持ちで、おくばせながらスタート致しました。さて、日資連では平成八年度通常総会におきまして、新会長に埼玉の福田啓治氏が就任し新体制のもと、各委員会を活性化させ、業界の社会的地位づけを明確化するため、許可認可を目指し、実務を行っていく方針をとりましました。また、新事務所を開設し日資連本来の力を十二分に発揮できる体制も進みつつあります。来る十一月十七日(日)に熱海温泉ホテルにおいて日資連の各委員会、拡大理事が主催され、実務段階に入り、実動できる日資連の役員がリーダーシップをとることとなります。(第十二号で詳細を迅速に報告予定)

この先生は延びられるのか、生き残るためにどうすべきなのか、今何をすべきなのか、日資連の役割は? 様々な不安や疑問を皆様と話し合いたいと思つております。何とぞ、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。今後のあす・れっくに、くれぐれもご注意を!! 再生資源、リサイクルに関しましてはプロフェッショナルで一日おかれた業界に!!

日資連広報からのお願い!

平素は、当あす・れっくをご愛読いただきありがとうございます。日資連広報の発行は、皆様からの寄稿や投稿を待ちます。是非、心より御協力をお願いいたします。皆様のご協力により、日資連広報の発行が、より一層努力してまいります。皆様のご協力をお願いいたします。

広報委員会メンバー紹介②

東資協広報 岩塚明氏。はつきり書くと不思議な人です。酒は飲まない、タバコも吸わない。でも、飲みたくなると酔って、二つに寝てしまふ。また、新事務所を開設し日資連本来の力を十二分に発揮できる体制も進みつつあります。来る十一月十七日(日)に熱海温泉ホテルにおいて日資連の各委員会、拡大理事が主催され、実務段階に入り、実動できる日資連の役員がリーダーシップをとることとなります。(第十二号で詳細を迅速に報告予定)

編集後記

今年度の「あす・れっく」第一号(第十号)の発行が変更されました。分けてあります。謹んでお詫言ひ申し上げます。今号は、日資連総会特集という事でお届け致しました。また、初心に帰る。という気持ちで、おくばせながらスタート致しました。さて、日資連では平成八年度通常総会におきまして、新会長に埼玉の福田啓治氏が就任し新体制のもと、各委員会を活性化させ、業界の社会的地位づけを明確化するため、許可認可を目指し、実務を行っていく方針をとりましました。また、新事務所を開設し日資連本来の力を十二分に発揮できる体制も進みつつあります。来る十一月十七日(日)に熱海温泉ホテルにおいて日資連の各委員会、拡大理事が主催され、実務段階に入り、実動できる日資連の役員がリーダーシップをとることとなります。(第十二号で詳細を迅速に報告予定)